港区議会議員

黒崎ゆういち

まちづくりレポート

2018 Vol.9

自民党

港区を前へ！

One for All, All for One

発行　2018年5月1日
港区議会議員・黒崎ゆういち事務所
東京都港区港南2-4-7 石橋ビル4F
TEL:03-3450-9696 FAX:03-3450-8989
http://kuro1.jp info@kuro1.jp

「黒崎さんってどんな仕事をしているの？」とよく聞かれます。そこで、今回は丸３年間港区議会議員としてまちづくりに取り組む中でたどり着いた、６つの政策をあらためてご紹介させていただきます。自らのライフワークとして取り組む内容だけでなく、皆さんのご要望やご相談に触れる中で必要性を強く感じ、政治家として取り組むことを決意した内容も多くあります。取り組み内容について、ぜひ皆さまからのご意見・ご要望をぜひお寄せください。

黒崎ゆういちが掲げる6つの政策

「あなたが活き」
「あなたが育ち」
「みんなが繋がる」
港区をつくる！

- シニア世代が生きがいを持って生涯活躍できる場・機会をつくる
- 多様性を尊重するハード・ソフトのバリアフリーを実現する
- 1人1人の子供の強みを伸ばし、健全な子供たちを育成する機会を学校内外に作る
- 子育て世代が安心して働き続けられる職住環境を整備する
- 暮らす人が感動や一体感を味わえるアイデンティティーを醸成する
- 暮らす人・働く人・訪れる人・学ぶ人・港区内のすべての地域が繋がる拠点をつくる

●●●●●●● 政策ごとの具体的な目標や現在取り組んでいる内容をご紹介します ●●●●●●●

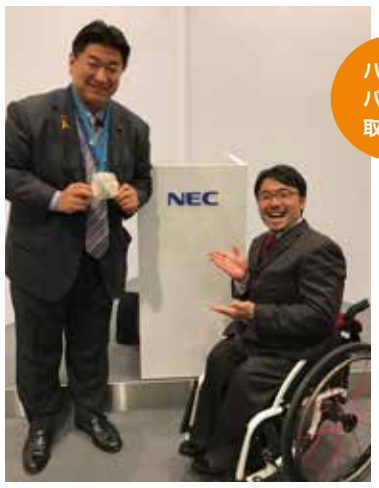
あなたが活きるまち

シニア世代が生きがいを持って生涯活躍できる場・ 機会をつくる

- 文化やスポーツを通じて多世代が気兼ねなく交流できる場の創出
- シニア世代が長年培った様々な強みを活かせるような、仕事や活躍の場の創出

多様性を尊重するハード・ソフトのバリアフリーを実現する

- 高齢の方や障がいのある方がより活動しやすいように、ハード面の整備を加速
- マイノリティの方々への偏見を撲滅する（心のバリアフリー）ための教育機会を拡充



ハードとソフト両面からのバリアフリーへの取り組み

バリアフリーやユニバーサルデザインを港区に積極的に創出するべく取り組んでいます。昨年はパラリンピアンの上原大祐氏による小学校での講演会もコーディネートしました

あなたが育つまち

1人1人の子供の強みを伸ばし、健全な子供たちを育成する機会を学校内外に作る

- 弱点を正す一律の型はめ型教育ではなく、強みを伸ばす公教育プログラムの導入
- ボランティアの負担が重い地域スポーツを、無理なく継続可能にするための行政サポート

子育て世代が安心して働き続けられる職住環境を整備する

- さまざまな場所を活用し、子供を安心して預けられる育児・学童施設の大幅な拡充
- 保護者の帰りが遅いときも子供が安心して食事や帰宅ができるインフラの整備

多機能なスタジアム「シドニー・フットボール・スタジアム」訪問

オーストラリアのシドニー・フットボール・スタジアムは、サッカー、ラグビー、クリケットのスタジアムを兼ね、スポーツセンターやレストラン、ショッピングモールや公園が併設さた多機能なスタジアムです。地域の課題解決に役立つと感じました

みんなが繋がるまち

暮らす人が感動や一体感を味わえるアイデンティティーを醸成する

- 区内の地域ごとの特色（個性）を先鋭化させ、ブランディング
- プロスポーツチームを誘致し、地域一丸で応援できる体制を整備

暮らす人・働く人・訪れる人・学ぶ人・港区内のすべての地域が繋がる拠点をつくる

- 多様な人々が一体感を高められるさまざまイベントを開催できる場づくり
- 多目的に人が集まる新しいタイプの文化・スポーツ施設を民間主導で作り出す

「秩父宮みなとラグビーまつり」の開催

港区に位置するスタジアム「秩父宮ラグビー場」を全国へ、世界へとアピールするイベントを実施。今年も6月17日に実施いたします。地域の一体感を感じられ、レガシーを残す取り組みを今後も進めます